

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域の行事に参加することや、地域の方が来やすい場となるよう取組を行っているが、事業所の力を活かした地域貢献が少ない。	認知症サポーター養成講座や予防教室を定期的に実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・20日は「あす～るの日」としてイベントを実施している。その機会を利用し、認知症サポーター養成講座や認知症予防教室などを開催する。 ・月1回喫茶を開催し、地域の方がいつでも訪れやすく、相談しやすい環境を作る。 	12ヶ月
2	19	定期的に担当者会議を開催し本人や家族の意向を聞いたり、日常の様子を伝えているが、日々の様子をこまめに伝える機会が少ない。	日々の様子をご家族に伝え、ご本人やご家族との信頼関係を築くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の請求書送付の際に、日々の様子がわかる写真や手紙を添付する。 	6ヶ月
3	27	細かに記録を記入するようにしているが、個別計画に沿った記録になっていない。	個別計画に沿った記録の記入ができて、モニタリングに活かすことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書の項目ごとに番号をつけて、その番号に沿った記録を記入できるよう、書式を変更する。 ・計画書を常に見ることができるようにする。 	12ヶ月
4	35	年2回の避難訓練を実施しているが、地域の方が参加することがない。	地域の方の協力を得て訓練することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で議題としてあげ、地域の方の協力を得て一緒に避難訓練を実施する。 ・地域の方、向けにも、お知らせを配布する。 	12ヶ月
5	33	現在は看取り体制が出来ていない。希望者も多いため、体制作りが必要。	施設での看取り介護を実践できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りについての研修を行い、職員の理解を深める。 ・ご本人、ご家族の、終末の意向確認を行う。 ・オンコール、連絡体制を確保する。 	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。